

非木材紙パルプで
地球温暖化対策を考えよう！

紙すき体験

上野動物園のパンダさんの
食べ残し笹パルプではがきを作ろう！

私たちが使っている紙のほとんどは、熱帯雨林を伐採して作られています。この伐採は、雨林が持つ温暖化物質（二酸化炭素）を吸収する働きを阻害して、地球温暖化を加速しています。パンダの食べ残した笹・収穫の終わったバナナ・裏山の間伐林などから作られる非木材紙を使うことをきっかけに、私たちが今暮らしている日々の生活の中でできることを考え、地球温暖化防止に役立てましょう。今回は、上野動物公園のシャンシャン達が食べ残した笹のパルプを使ってハガキを作ります。この体験で地球温暖化を知り、日々の生活を考える中で、地球環境に興味を持っていただくことを願っております。

上野動物園のシャンシャンと笹



神戸大学での紙漉き風景



森を守る紙の会・
倉田屋環境事業部

連絡先
〒114-0003 東京都北区豊島6-3-12
TEL/FAX:03-3919-4860
URL <http://kurataya.info/>